



猫の飼い主の ルールとマナー



大きな瞳・柔らかい毛・しなやかな体・愛くるしい鳴き声・気まぐれな性格、そんな特徴をもつ猫は、人の生活に一番密着している動物ではないでしょうか。

でも、身近にいる分、不適切な飼育や関わり方をしてしまうと、地域の迷惑問題となり、人も猫も不幸になってしまいます。

地域の中には、動物が苦手な人もいます。周辺への配慮を忘れず、ルールやマナーを守り、人と猫が仲良く暮らしていけるよう、心がけてください。

室内で 飼いましょう



屋外に自由に出してしまうことは、交通事故・迷子・感染症・ケンカなど、猫にとって危険がいっぱいです。一方で、予期せぬ繁殖や糞尿被害で地域の迷惑な存在となってしまうことがあります。

上下運動ができる高い場所、隠れる場所、トイレ、爪とぎ等、猫の習性に合わせた環境を整えてあげれば、**室内**でも、快適に飼うことができます。



不妊去勢手術を 受けさせましょう



猫の繁殖力は非常に高く、年に2～3回出産し(1回の出産で6～8匹産みます)、生まれてくる全ての子を適正に飼育することは、簡単なことではありません。

不妊去勢手術 をすることで、発情ストレスの軽減、マーキングの予防、病気の予防等にもつながります。

迷子札を つけましょう



迷子や交通事故、衰弱等、自力で動けない猫たちが保健所に保護收容されますが、飼い主が判明することはほとんどありません。

室内で飼っていても、突然の災害や不意の脱走などで、迷子になることがあります。

万が一のとき、後悔しないためにも、**首輪・名札・マイクロチップ**といった標識を、日頃から身に付けさせてください。

捨てず、増やさず、 最期まで責任を 持って飼いましょう



猫は、15～20年くらい長生きします。病気や老化により毎日のお世話が大変になったから、繁殖制限をせずに数が増えてしまったからといって、途中で飼育放棄することのないよう、猫の習性・生態を理解し、日頃から健康管理に気を付けて、最期まで、責任を持って飼いましょう。

ペットを捨てることは犯罪です
(動物の遺棄は、100万円以下の罰金となります。)

知っていますか？

香川県・高松市では、犬猫の殺処分率が
平成27年度の時点で、全国ワースト 上位！

殺処分率が高いってどういうこと？

保健所に持ち込まれる犬猫が多く、そのうち、飼い主が見つかり飼い主の元に帰ることができたり、譲渡され新しい家族に迎えられる以外は、行き先がないため殺処分になります。その殺処分になる数の割合が全国の自治体に比べて高いのです。

どうして、飼い主や新しい家族が見つからないの？

迷子の犬猫は、飼い主が分かる物を何もつけていないことが多く、飼い主が見つからないからです。また、保健所に持ち込まれる猫の多くは、生まれて間もない子猫のため、長く生きることができません。

飼い犬・飼い猫には、迷子札をつけておけば良いね！でも、生きられない小さな子猫が保健所に多く持ち込まれるのはなぜ？

飼い猫に不妊手術を受けさせていないために生まれ、飼えないからと捨てられた子猫や、飼い主のいない、いわゆる野良猫が多く、その生んだ子猫が保護され、行き先がなく保健所へ来るからです。

責任ある飼い方をしてほしいな。野良猫が多いことも問題なんだね。

野良猫が増える原因のひとつとして、野良猫に対して不妊・去勢手術等の飼育管理をせず、エサだけあげてしまう人がいるため、その地域に居つき、繁殖を繰り返し、猫が増えていくことがあげられます。

野良猫に関わるのなら、生まれてくる命の責任も考えないといけないね！

猫に関するいろいろな問題

保健所には、市民のみなさんから、猫に関する苦情がたくさん寄せられています。

「子猫を産み、たくさん増えている」

「庭にフンをされる」

「フン尿の臭いがひどい」

「オシッコで花が枯れた」

「ゴミがあさられて散らかる」

「ケンカの鳴き声がうるさい」

野良猫や外に行く飼い猫が引き起こす問題です。

< 野良猫へのエサやりについて >

野良猫にエサを与える人は、その猫に関する責任も負わなければなりません。責任を持てないのであれば、エサやりは止め、猫よけ対策を行ってください。（保健所へ御相談ください）

野良猫にエサを与えるのであれば、必ず周辺の方の理解を得なければなりません。命あるものとして、迷惑な存在とされないためにも、無責任な関わり方をせず、適正な飼育管理をしていきましょう。

トイレの設置・管理/エサ場の管理/不妊・去勢手術を行ってください。

きちんとしよう！

猫が居ついてしまっても、地域のみなさんの合意と協力のもと、適正に飼育管理することで、共生の道が生まれます。